

天皇盃第29回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会北海道選手団の選考について

1. 大会日程

令和6年1月21日(日) 広島県広島市

2. チーム編成

監督1名・コーチ2名・選手10名 合計13名

3. コーチングスタッフ

監督 大井 貴博(東海大学付属札幌高校)

コーチ 伊藤 浩紀(北海道北見北斗高校)

コーチ 谷川 亮太(湧別町立ゆうべつ学園)

※上記3名に協力コーチ・トレーナー等を加えて編成する

4. 代表選手選考方法

中学 下記日程までに各大会で出した記録を参考に上位から3名選出する。

対象記録：令和5年4月1日から令和5年10月29日までの公認記録

① 選考対象種目：3000m

② 選考優先順位：3000m上位者3名

③ 代表者3名の中から2名が本戦に出場する

(駅伝大会開催地並びに直前合宿での状態を見てスタッフにて決定する)。

④ 中学1年生は対象としない。

高校 令和5年北海道高等学校駅伝競走大会第1区で29'59"位内で走破した区間1位の選手を代表選手として選出する。また、令和5年4月1日～令和5年12月3日までの5000m記録上位者3名を代表選手として選出する。基本的には記録上位者から正選手とするが駅伝大会本戦への出場は直前の合宿並びに現地入りしてからの状態によっては変更する場合がある。

対象記録：令和5年4月1日から令和5年12月3日までの公認記録。

一般 5000m、10000mの記録上位者より各実業団、大学駅伝の実績を考慮し、ふるさと枠を有効に活用しながら選手を決定(3名)する。

対象記録：令和5年4月1日から令和5年12月3日までの公認記録。

※ただし、基本的に10000mの記録を優先する。大会スケジュールや体調により調整が困難な場合、下位対象者が繰り上がることとする。

5. その他

- (1) 代表選手の選考にあたり、一次合宿前に辞退者が出た場合やケガ・体調不良等が発生した場合、また強化委員会で開催する練習会・合宿等で派遣を委嘱されたにも関わらず不参加の場合、下位対象者が繰り上がることとする。なお、練習会・合宿等は出走選手の選考材料ともなるので委嘱された場合は必ず参加すること。
- (2) 本戦の出走は内定記録順位で決定するのではなく、開催地に現地入りしてからの状態並びに合宿で実施するトライアル等の結果を見て判断する。北海道チームとして上位を目指す上での判断となりますのでご理解をお願いします。